

福島県 檜葉町

(基本方針)

- 農地・農業関連施設の整備に重点を置き、営農再開を加速化させる。
- 商業施設「ここなら笑店街」、みんなの交流館「ならは CANvas」を整備したことに伴い、多くの方々が交流を図るこれらの施設を連携させることで、再び町に賑わいを取り戻す。

(復旧の概況)

- 道路、上下水道等、生活に欠かせない生活インフラについては津波被災箇所を除き、ほとんどが復旧している。また、町営住宅については工事が完了し、既に入居開始している。また、笑ふるタウン内に分譲住宅を整備し、1工区(18区)は完売し、現在、2工区(集合住宅6区、戸建住宅31区)を販売している。
- 教育関連施設については、平成29年度から町内においてあおぞらこども園と小・中学校が再開した。また、町の観光スポットであるサイクリングターミナルやしおかぜ荘も復旧し、総合グラウンドには、被災で解体した屋内体育施設(体育館・プール・トレーニングジム)を整備し完成した。

様式2「工程表」

インフラ復旧の工程表(福島県楡葉町)

→ :工程が見込めるも

..... :工程が現時点で見込みにくいも

令和3年3月末現在

事業	整備主体	被災/稼働状況	R2年度の目標 (R2.8.7公表)	R2年度に実施 したこと(成果)	R3年度に実施 すること(巨額)	R3年度				R4年度				R5年度				R6年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
1 海岸																			
海岸 6地区 (農地海岸、建設海岸)	県	堤防崩壊 (農地海岸) (H30まで2箇所完了)																平成30年度完成	
2 河川																			
才連川(普通河川)	町	河川堤防決壊																平成28年度 工事完了	
二級河川 4河川	県	護岸流出、河岸浸食																令和元年度完成	
3 下水道																			
公共下水道 (南北処理区管渠)	町	総延長77kmに対し約7km の委細																平成28年度 工事完了	
公共下水道 (北地区浄化センター)	町	施設の一部が被災したが稼 働中																平成25年度 工事完了	
公共下水道 (南地区浄化センター)	町	津波により壊滅的な被害あり																平成26年度 工事完了	
4 し尿施設																			
合併浄化槽整備	個人	被災状況は不明。随時被災 の確認が必要	継続的に事業を実施する	【整備完了件数】 ・5人槽:4件 ・撤去:2件	継続的に事業を実施する	●-----→ 補助申請・被災確認・施工・補助金交付													合併浄化槽は、使用者において復 旧工事を随時実施している。雑排水 対策の促進地域における被災した浄 化槽の入替えにあたっては、国県補 助を財源とした浄化槽整備事業が利 用可能。
浄化槽等の汲み取り清掃	国	長期間適正な維持管理が 図れなかったことから、浄化 槽内の清掃が必要。避難指 示解除前の暫定的な対応。																平成26年度 終了	
し尿処理の受入れ	町	双葉地方広域市町村圏組 合が管理する富岡町のし尿 処理施設の代替機能を担う べく北地区浄化センターに てし尿の処理を受入。																平成27年度 終了	
5 道路																			
道路災害(地震災)51路線	町	地震による被災路線は51 路線																平成27年度 工事完了	
道路災害(津波被災)14路線	町	津波による被災路線は14 路線 舗装流出等																平成27年度 工事完了	
スマートインターチェンジ	町・他	-																平成30年度 工事完了	
ならばスマートインター線 道路改築事業	町				道路改築工事	●-----→													
木屋・小六郎線 道路改築事業	町				用地買収・道路改築工事	●-----→													

檜葉町のインフラ復旧状況（令和2年度末現在） ※帰還困難区域を除く

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
海岸	◎	(農地海岸) 復旧済 2箇所／被災 2箇所 (建設海岸) 復旧済 4海岸／被災 4海岸	H31年3月完了2地区(農地海岸) H31年3月完了(建設海岸)
河川 (町管理)	◎	工事完了	平成29年3月完了済
河川 (県管理)	◎	復旧済 4河川／被災 4河川	R2年3月末完了済
上水道 (双葉地方水道 企業団管理)	◎	津波被災地区復旧	H31年3月末完了済
下水道	◎	①管渠 被災 1箇所	① H29年3月完了済
し尿処理	○	①合併浄化槽は、使用者において復旧工事を随時実施している。雑排水対策の促進地域における被災した浄化槽の入替えにあたっては、国県補助を財源とした浄化槽整備事業が利用可能。 ②浄化槽や汲み取り便槽は、長期間放置されており、槽内を汲み取り清掃する必要があることから、環境省主体で汲み取り清掃を平成25年8月に開始。避難指示解除前の事業者が入れない状況下での一時的な対応であり、現在では受入終了。 ③被災以前は、浄化槽・汲み取り便槽から汲取ったし尿を、双葉地方広域市町村圏組合が管理する富岡町のし尿処理施設にて処理をしていたが、平成25年6月より北地区浄化センターで復旧までの暫定的な受入れ処理を開始。平成27年4月に復旧したため、受入れを終了している。	①継続事業 ②H27年3月受入れ終了 ③H27年4月受入れ終了
道路 (町管理)	◎		
農地・農業用施設	◎	①排水機場 復旧済 1箇所／被災 1箇所 ②農地(沿岸部以外) 復旧済 7箇所／被災 7箇所 ③ため池 復旧済 10箇所／被災 10箇所 ④ため池放射性物質対策 復旧済 10箇所／被災 11箇所 うち1池については復旧の必要なし ⑤用排水施設 (頭首工) 復旧済 1箇所／被災 1箇所 (水路) 復旧済 28箇所／被災 28箇所	①H30年9月完了済 ②H29年7月完了済 ③H29年3月完了済 ④H31年3月完了済 ⑤H29年7月完了済 ⑥H29年3月完了済 ⑦H29年3月完了済 ⑧H30年3月完了済

		⑥農道 復旧済 5箇所／被災 5箇所 ⑦農地（沿岸部） 復旧済 15箇所／被災 15箇所 ⑧林道 これまで未定であったが、再度、現況を確認したところ復旧する必要がないことが判明した。	
海岸防災林	◎	海岸防災林造成（28.6ha） ・植生基盤盛土工 28.6ha /28.6ha ・植栽工 18.4ha /18.4ha	R2 年度
防災無線	○	①防災行政無線関連施設 3局／3局 ②防災無線 子機の配備・点検	① H28 年度 工事完了 ②帰町した世帯の戸別受信機 動作確認及び貸出
役場・公共施設	◎	①役場 ・役場敷地整備工事完了 ・東庁舎南側法面整備工事未完成 ・駐車場増設工事未完成 ②集会所 （被災箇所 25 箇所、復旧済 25 箇所）	①役場 ・役場敷地整備工事 ⇒平成 29 年 3 月 24 日完了 ・東庁舎南側法面整備工事 ・駐車場増設工事 ⇒平成 30 年 3 月 31 日工事完了 ②集会所 ・集会所復旧工事完了（24 箇所） ⇒平成 29 年 3 月 24 日完了 ・大坂地区集会所復旧工事 ⇒平成 30 年 3 月 31 日工事完了
福祉施設	◎	①南児童館：修繕なし ②北児童館：解体工事完了 ③保健福祉会館：復旧工事済 ④やまゆり荘：復旧工事済 ⑤りんべるハウス：解体済 ⑥グループホームこばな：解体済	①必要なし ②H29 年度解体工事完了 ③H28 年度復旧工事完了済 ④H27 年度復旧工事完了済 ⑤H28 年度解体工事完了済 ⑥H29 年度解体工事完了済
	◎	[新設] ふたば医療センター附属ふたば復興診療所	H28 年 2 月開設
文教施設	◎	[復旧済] あおぞらこども園、檜葉南小学校、檜葉中学校、檜葉中学校武道館、檜葉町公民館、檜葉町公民館別館、教員住宅、JFA アカデミー女子寄宿舍、コミュニティセンター、町民体育館、総合グラウンド [施設解体] 北小学校：解体済 町民体育館：解体済	令和 2 年 3 月までにすべての文教施設において完了済
観光施設	○	[復旧済] サイクリングターミナル しおかぜ荘 天神岬スポーツ公園 [復旧中] ①道の駅 ② 岩沢海水浴場	①R2 年 6 月復旧工事完了 ②R4 年 3 月復旧工事完了予定

公営住宅	◎	[復旧済] 町営住宅 6 / 6 棟 雇用促進住宅 1 / 1 棟	平成 29 年 3 月工事完了 平成 29 年 3 月から入居開始
産業・産業用施設	◎		
復興まちづくり	◎	波倉地区復興計画の策定が完了し、町づくり計画は完了	平成 27 年度完了
除染	◎	[実施済] 面的除染が完了	平成 26 年 3 月
廃棄物処理	◎	・被災家屋等(1,557 件)の解体撤去工事を完了 ・仮設焼却施設 解体撤去完了	平成 31 年 2 月 R2 年 3 月

【凡例】 ◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、／：該当なし、×：被災なし